

第2回子ども・子育て会議報告事項に関する委員からの質問と回答

資料番号	質問	担当課	回答
1-1	<p>(7) 生理用品サポート事業について</p> <p>女性トイレに生理用品をトイレットペーパーのように設置する形でのサポートとした場合に、予算はどのくらい増加するか。設置型サポートに変更してほしい。</p> <p>【理由】特に年少者は生理であること自体に恥ずかしいという気持ちがある可能性があるため、自由に使用できるほうが良いのではと考えた。</p>	子育て支援課	<p>予備のトイレロールのように設置する場合であれば、特に新たな予算は必要ありません。民間事業者が行っている生理用ナプキンを常備し無料で提供するサービスを利用する場合には、導入費用などが必要となりますが、金額は設置する個所数等により定まるものと考えています。現在、市役所本庁舎のトイレについて、民間事業者が行う無料提供サービスの導入を検討しています。</p> <p>なお、小中学校や高校、大学などについては、現在も施設の実情に合わせた効果的な配付を依頼していますので、管理者の判断により設置型でのサポートが可能となっています。</p>
1-2	<p>(1) 教育相談事業について</p> <p>記載の相談員等について、それぞれ配置する人員の人数、こういった人材を想定しているかを教えていただきたい。(教員免許保有者、元教員など)</p> <p>①教育相談専門員 ②相談専門員 ③スクールカウンセラー ④教育相談員 ⑤家庭訪問相談員 ⑥スクールソーシャルワーカー</p>	学校教育課	<p>相談員等の配置人数、資格等は次のとおりです。</p> <p>①②教育相談専門員、相談専門員 5人、元校長・元教諭等</p> <p>③スクールカウンセラー 7人、臨床心理士・公認心理師</p> <p>④教育相談員 7人、元教諭・元養護教諭等</p> <p>⑤家庭訪問相談員 3人、特に資格はなし(相談業務を長年務めている者)</p> <p>⑥スクールソーシャルワーカー 1人、社会福祉士</p>

第2回子ども・子育て会議報告事項に関する委員からの質問と回答

資料番号	質問	担当課	回答
1-2	<p>(3) GIGAスクール推進事業について</p> <p>①機器の充電環境について、学校ではすべてを一度に充電できないと聞いているが、今後その点について改善する可能性はあるのか。</p> <p>②端末について、ランドセルより大きいものが酒田市から貸与されているようだが、重さ、大きさについて、現在のものした理由を伺いたい。</p>	学校教育課	<p>①すべてを一度に充電すると学校の電力、特に夏場の冷房利用時に過負荷がかかる可能性があるため、輪番充電を採用しています。充電時間等は調整できますが、一度に充電する方式は検討していません。</p> <p>②端末は、文部科学省が制定した標準仕様書に適合している機器を選定しています。また、メーカーの規格にもよりますが、一般的に販売されているランドセルに入るものを採用しています。</p>
2	<p>希望の園に入れない子の把握を酒田市では行っているか。保育所入所申し込みについて、酒田市全体の受け入れ可能数及び申し込み人数しか記載されていないが、どの園に入園するかは日々の生活に直結する子育てしやすさにとって重要な事項であるため、入園可能数及び第一希望での申し込み人数についても開示すべきではないか。</p>	子育て支援課	<p>保育所の入所申込において第1希望から第3希望までに入らなかった人数については、把握しています。第1希望での入所者数と併せて、別紙「資料2(補足版)」をご確認ください。</p> <p>また、各園の受入可能数については、入園調整の中で変動すること、各園の第1希望での申込人数については、入所等への影響が大きいことから、いずれも開示はしていません。</p>